

本の装備にチャレンジ!

第2期
子ども司書講座
新聞
第6号



どうしてブックコートを貼るの?



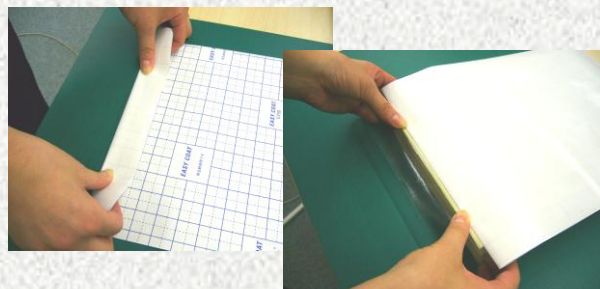
第6回目は、『本の装備にチャレンジ!』です。
図書館の本は、いろいろな人が読み、調べものに使ったりするので、汚れてしまったり、壊れてしまうことがあります。大切な本を長く保存して、たくさんの人に使うてもらえるように、図書館では本に「ブックコート」と呼ばれる特別なフィルムを貼っています。こうすることで、傷や汚れから本を守ったり、太陽光、蛍光灯などによる本の色あせ、日焼けから守る役目もあります。
左の写真のように、いろいろな種類や大きさがあります。本の大きさに合わせて選びます。
それでは、どのようにブックコートを貼るのか見てみましょう。最初はとても難しく感じるかもしれませんが、慣れてしまえば簡単です。また、いろいろな貼り方がありますが、今回は、図書館と同じ方法を説明します。

ブックコートの貼り方

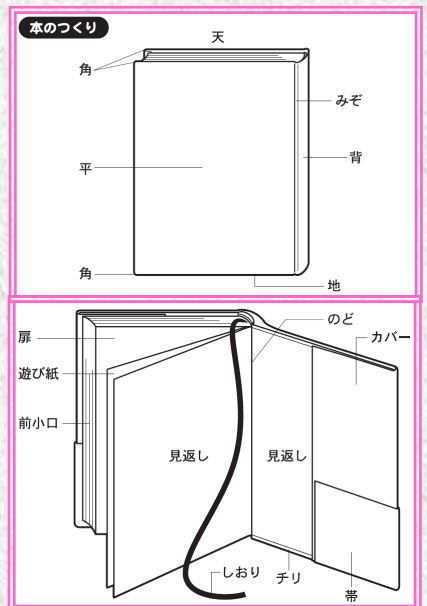
- ①本のカバーの天と地を5mmほどカットします（4箇所とも）。
②本を置いてブックコートの幅を確認してカットします。



- ③ブックコートを40mmのところまで折り目をつけます。折り目まではがしたら、30mmを折り返し用に残し、残りの10mmを表紙に貼ります。



本の仕組み



道具の準備

- ・定規（30cmくらい）
- ・カッターまたはハサミ
- ・カッターマット
（なるべく大きいもの）
- ・ブックコートフィルム
- ・本!